

セミナー & ワークショップ —若手研究者のキャリアアップのために— PR力のある 英文研究成果概要 の書き方

概要:

「研究者が自身の研究成果を簡潔に英語で書く」ことをコンセプトに、国際人材としてのキャリアアップや、論文のジャーナル採択率アップにつながるPR力のあるアブストラクト、国際学会への応募概要作成等に役立てられるライティングスキル向上のための、セミナーおよびワークショップです。セミナーで学んだ内容を参考に自身の研究成果に関する概要を英語で作成し、講師による校正原稿をもとにワークショップを行います。詳細は、ライティングセンターのホームページをご参照ください。

会場・日時

情報メディア教育研究センター
本館2階セミナー室

2015年 **12月1日(火)**

◆セミナー 10:30-12:00

※セミナーのみの参加も可能です。

2015年 **12月2日(水)**

◆ワークショップ

自然科学系 10:30-12:00

人文社会系 13:30-15:00

※セミナーへの参加を推奨します。

※指定のフォーマットで自身の研究成果に関する概要を英語で作成し、当日朝8時30分までにご提出ください。講師が添削します。

対象: 広島大学の若手研究者

※大学院生も参加可

定員: 各ワークショップ15名

言語: 日本語

講師

トム・ガリー 教授

Tom Gally

東京大学大学院総合文化研究科・教養学部
グローバルコミュニケーション研究センター

【経歴】

カリフォルニア州立大学サンタ・バーバラ校卒業(言語学専攻)、シカゴ大学大学院修士課程修了(言語学および数学)の後1983年来日。1986年より日英翻訳、辞書編集などを本業とする。

2002年より東京大学で教鞭を執り始める。英語教育や初年次教育などに携わっている。著書に『English for Scientists』、『英語のあや』(ともに研究社)、共著に『東大英単』(東大出版会)、『英語で楽しむ寺田寅彦』(岩波書店)、監修に『英語の数量表現辞典』(研究社)など。

